

Press Release

報道関係者各位



平成 27 年 11 月 6 日 (金)
アーツカウンシル東京
(公益財団法人東京都歴史文化財団)



11/14 (土)・15 (日) 「神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2015」 日本の様々な伝統芸能を発信する“まちと人が一体になった祭”、開催目前！

平成 27 年 11 月 14 日 (土) <前夜祭>、15 日 (日) <本祭>、
伝統と先端が融合する神楽坂全体を舞台に、「神楽坂まち舞台・大
江戸めぐり 2015」を開催します。このイベントは今年で 3 回目と
なりアーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団) が
主催し、神楽坂の地元住民の方々と共に実施するものです。イベン
トでは、神楽坂を支えてきた地元の方々の協力のもと、若手からベ
テランまで、神楽坂に縁 (ゆかり) の深い伝統芸能の第一線で活躍
する様々なジャンルのアーティストが集結。世代を超えて多くの方
に日本の様々な伝統芸能をわかりやすく楽しくご紹介します。とり
わけ、路地を歩きながら演奏する「新内流し」や芸妓さんのお座敷
遊びなど、神楽坂らしい企画が盛りだくさんです。

このたび、前回 9 月 28 日配信以降プログラムの開催時間が一部
変更となり、演者の追加等もありましたので、再度当イベントの詳
細についてお知らせします。ぜひ貴媒体にてご掲載・ご取材くださ
いますよう、お願い申し上げます。



※写真：(上から) 路地を演奏しながら
そぞろ歩く「新内流し」、まちなかにラ
イブスポットが出現する「神楽坂芸能め
ぐり 街角ライブ」

【開催概要】 ※次頁以降の詳細もぜひご参照ください。

タイトル：「神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2015」

開催日時：前夜祭 平成 27 (2015) 年 11 月 14 日 (土) 15:00~21:30

本祭 平成 27 (2015) 年 11 月 15 日 (日) 11:00~17:30 *両日共雨天決行・荒天中止

実施会場：神楽坂エリア一帯 (毘沙門天善國寺、赤城神社、東京神楽坂組合・見番、
神楽坂通りエリア内路上、歴史的名所旧跡等)

参加形式：無料 (「見番」公演のみ有料・要事前申込)

主 催：アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

助成・協力：東京都

後 援：新宿区、一般社団法人 新宿観光振興協会

協 力：東京神楽坂組合、毘沙門天善國寺、赤城神社、株式会社粋まち、神楽坂通り商店会、
神楽坂商店街振興組合、江戸東京ガイドの会、東京都消費生活総合センター、
NPO 法人粋なまちづくり倶楽部、あずさ監査法人、第一勧業信用組合 (神楽坂支店)、
日本出版クラブ、NPO 法人アークシップ

お問合せ：神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2015 事務局 (古典空間内) 担当：小野木、古崎、佐藤

TEL：03-5478-8265 (平日 10~18 時) / FAX：03-5478-8267

メール：contact@kaguramachi.jp

公式ホームページ：http://kaguramachi.jp/

※新宿フィールドミュージアム参加企画  新宿フィールドミュージアム

■報道関係の方のお問合せ先

神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2015 事務局 (古典空間内) 担当：小野木、おぎの、荻布、深澤

TEL：03-5478-8255/FAX：03-5478-8267/E-Mail：pr@kaguramachi.jp

【実施内容】

+++++

-INDEX-

1.前夜祭-Eve-

- 店めぐり・古典芸能ライブ
- 神楽坂路上界限①「新内流し」※本祭でも実施
- 神楽坂路上界限②「城端^{じょうはなひきやま}曳山祭<庵唄^{いおりうた}>」※本祭でも実施

2.本祭-Main Festival-

- 神楽坂楽座～講釈場
- 神楽坂芸能めぐり 街角ライブ
- 覗いてみようお座敷遊び
- 赤城神社夕暮れライブ
- 神楽坂タイムスリップ（スタンプラリー／歴史ガイド）

+++++

1.前夜祭-Eve-

黒塀に囲まれた路地に灯りがともる頃、神楽坂の「まち」は輝きを増します。神楽坂ゆかりの古典芸能演者が洒落たお店で行うミニライブ、路地をそぞろ歩くと出会う流しの芸能…味わい深い文化を生んだ「神楽坂の夜」の魅力を楽しむことができます。

店めぐり・古典芸能ライブ

前夜祭には、カフェ、バー、老舗、ホテルの4か所が古典芸能ライブの演奏会場になります。出演者は神楽坂にゆかりのある演者が揃いました。鑑賞は無料。お店ごとに演奏に時間差があり、4か所を順番にすべてめぐること可。また一店で飲食の注文をしてじっくりと鑑賞することも可能です。

日 時) 平成 27 年 11 月 14 日 (土) 15:00~21:30

*雨天決行

お問合せ) 03-5478-8265

(神楽坂まち舞台・大江戸めぐり 2015 事務局)

参加料) 鑑賞は無料 (飲食も可)

● 落語パフォーマンス

会 場) ザ・ロイヤルスコッツマン (東京都新宿区
神楽坂 3-6-28 土屋ビル 1 階)

日 時) 11 月 14 日 (土) 15:00-15:45

出 演) 尻流複写二 (シシル・コピー二)

● 長唄

会 場) 龍公亭 (東京都新宿区神楽坂 3-5)

日 時) 11 月 14 日 (土) 16:00-16:30

出 演) 鳥羽屋里夕

● 地唄

会 場) 風雅すたいるカフェ (東京都新宿区神楽坂 3-2-40
CO&CO ビル 2 階)

日 時) 11 月 14 日 (土) 18:00-18:30

出 演) 岡村慎太郎

● 小唄

会 場) アグネスホテル東京 カフェ&バー「オントレ・アー」(東京都新宿区神楽坂 2-20-1)

日 時) 11 月 14 日 (土) 20:00-20:30/21:00-21:30

出 演) 春日とよ徳花



【両日】神楽坂路上界限 新内流し

石畳や黒塀など風情のある神楽坂の路地や横丁。こうした路上をそぞろ歩けば偶然のように出逢う「流しの芸能」。今年も、地元在住の人間国宝の一門が、前夜祭と本祭の両日、神楽坂界限を流します。粋な着流しに男は吉原かぶり、女は吹き流しの手ぬぐい、江戸の風情がよみがえります。



日時) 平成 27 年 11 月 14 日 (土)
17:00 頃-18:00/19:00-20:00
15 日 (日)
11:30-12:40/13:30-14:40

場所) 神楽坂界限

出演) 鶴賀伊勢一郎 (前夜祭のみ) × 鶴賀伊勢吉 × 鶴賀伊勢幸

【両日】神楽坂路上界限 じょうはなひきやま 城端曳山祭 < いおりうた 庵唄 >

新内流し同様、昨年大変人気が高かったのが、城端曳山祭の「庵唄」。約 300 年の伝統を誇る城端曳山祭 (富山県南砺市) で伝承され、江戸端唄の流れをくむ城端独特の「庵唄」の一門が、今年も神楽坂のまちを練り歩きます。



日時) 平成 27 年 11 月 14 日 (土)
17:00 頃-18:00/18:30-19:30
15 日 (日)
13:00-14:00/14:30-15:30

場所) 神楽坂界限

出演) 城端庵唄・宝槌会 ほうてつかい

ほんまつり

2. 本 祭 -Main Festival-

「まち」中で出逢う多種多彩な伝統芸能。毘沙門天善國寺境内の「楽座」では江戸時代の講釈場を再現し、講談などの語り芸を披露。「街角ライブ」での路上パフォーマンス、芸者衆の踊りとお座敷遊び、スタンプラリーや数々の大道芸に遭遇する「神楽坂タイムスリップ」、そして「赤城神社夕暮れライブ」まで、今年も神楽坂の「まち」全体を舞台に賑々しく開催いたします。

神楽坂楽座～講釈場

江戸時代より庶民の集まる神社仏閣の敷地内に設けられた講釈場からは、様々な情報が発信されました。今回は毘沙門天善國寺境内に設けるステージを講釈場に見立て、若手講釈師が神楽坂の歴史にちなんだ講談を口演するほか、琵琶語り、浄瑠璃（義太夫節、新内節）などさまざまな語り芸が登場します。

日 時) 平成 27 年 11 月 15 日 (日)

1 部 11:00-12:40

2 部 13:00-14:40

3 部 15:30-16:30

場 所) 毘沙門天善國寺境内特設ステージ

参加料) 無料

出 演) 神田山緑 (講談)

神田きらり (講談)

琵琶デュオ (後藤幸浩 × 水島結子 / 薩摩琵琶)

竹本京之助 × 鶴澤賀寿 (義太夫節)

鶴賀伊勢吉 × 鶴賀伊勢幸 (新内節)



〈昨年の様子〉

神楽坂芸能めぐり 街角ライブ

神楽坂路上界限 3 か所にライブスポットが出現します。神楽坂通りのどこにいても、ちょっと足を止めれば様々な伝統芸能のパフォーマンスが楽しめます。息をのむ技巧あり、聴きほれる名演奏あり。伝統とモダンが融合したユニットから、江戸の粋を今に伝える実演家まで、幅広い年代層の方々にお楽しみいただけます。

日 時) 平成 27 年 11 月 15 日 (日) 12:30～16:30

場 所) 神楽坂界限 (志満金前、山下漆器店前、パークリュクス神楽坂前ポケットパーク)

参加料) 無料

出 演) 丸一仙翁社中 (江戸太神楽)

マクイーン時田 深山 (箏) & 吉峯勇二郎 (コントラバス)

セ三味ストリート (津軽三味線パフォーマンス)

温泉たまご (笛・尺八・中棹三味線)

小山 豊 (津軽三味線) × 大多和正樹 (和太鼓)

雅楽三味 中村さんち (笙・箏・龍笛)

シェン響盟 (尺八) × たしまみちを (ギター) × 栗山豊二 (パーカッション)

上條 充 (江戸糸あやつり人形)

木場大輔 (胡弓) × 喜羽美帆 (箏)

琵琶デュオ (後藤幸浩 × 水島結子 / 薩摩琵琶)



覗いてみようお座敷遊び

日本固有のおもてなしの一つに、宴席での芸者さんとお座敷遊びがあります。神楽坂芸者衆による唄や三味線、踊りを鑑賞した後、“お座敷ゲーム”が体験できます。会場は、花柳界の玄関「見番」。普段は入れない芸者衆の稽古場です。外国の方にもわかりやすく、気軽に楽しんでいただけます。

日 時) 平成 27 年 11 月 15 日(日)

13:00-14:00/14:30-15:30 2 回公演 (内容は各回同じ)

場 所) 東京神楽坂組合・見番

出 演) 神楽坂芸者衆

立方：万り、千佳、英子

地方：眞由美（唄）、あやめ・櫻子（三味線）、由みゑ（鳴物）

参加料) 有料 2,500 円 ※要事前申込（1 回 40 名×2 回 計 80 名）

※当日英語パンフレット配布、英語逐次通訳あり

チケット取扱) Confetti (カンフェティ) <http://www.confetti-web.com/>

0120-240-540 (フリーダイヤル)

※受付時間 平日 10:00-18:00、オペレーター対応)

★好評につき、チケットは完売となりました。当日券はございません。



〈昨年の様子〉

赤城神社夕暮れライブ

江戸時代からの名所であり、夕景の美しいスポットとしても知られる赤城神社。そのモダンで美しい神楽殿で雅楽や長唄など、古典的色彩の濃い音楽ジャンルが趣のあるライブを展開します。またイベントのフィナーレとして、他のスポットに出演したアーティストたちも集まり、ご来場のみなさまと一体になって祭りを厳かに締めくくる予定です。

日 時) 平成 27 年 11 月 15 日 (日) 15:50～17:30 頃

場 所) 赤城神社 神楽殿

参加料) 無料

出 演) 芳村伊十治郎連中 (長唄)

雅楽三味 中村さんち (笙・箏・龍笛)

木場大輔 (胡弓) × 喜羽美帆 (箏)

丸一仙翁社中 (江戸太神楽)

神楽坂タイムスリップ（スタンプラリー／歴史ガイド）

江戸時代から明治・大正時代の名所旧跡まで7か所をめぐるスタンプラリー。各スポットでは「案内人」による歴史ガイドあり。昔、辻々を彩った「大道芸」に出会えるスポットもあり、歴史舞台へのタイムスリップが楽しめます。

日 時） 平成27年11月15日（日）11:00～16:00

（景品交換は16:30まで）

場 所） 神楽坂エリア内 7か所

（毘沙門天善国寺、光照寺、圓福寺、赤城神社、寺内公園、軽子坂上、若宮公園）

参加料） 無料（各ポイントでスタンプシート付き地図を配付）

出 演） 日本大道芸・大道芸の会

（地獄極楽 絵解き、南京玉すだれ 他）

協 力） 江戸東京ガイドの会、光照寺、圓福寺 他

- スタンプラリーはどのポイントからスタートしていただいても構いません。
- 「ラリーマップ（スタンプシート付き）」は各ポイントにて配付します。
- スタンプを6つ以上集めた参加者には神楽坂グッズの記念品を贈呈します。（景品交換は16:30まで。数量限定）
- 英語版マップ、および各ポイントでの英語通訳対応あり



〈昨年の様子〉

【神楽坂の魅力】

神楽坂は、江戸時代からの切絵図と平成の地図が、その地割りにおいてほぼ重なるまちです。再開発などで多くの東京のまちが変貌した中であって、神楽坂は江戸時代からの道を今も辿ることができる不思議な都市空間が残されています。

通りの中心には毘沙門天があり、坂と路地が複雑に入り組んだ地域には、花柳界が繁栄してきました。芸事を重んじる花柳界の周辺には、歌舞音曲を教える師匠たちが稽古場をもち、伝統芸能が大いに発展してきました。

また明治・大正時代から文学や演劇との関わり合いも深いまちです。神楽坂ゆかりの作家といえば、尾崎紅葉、夏目漱石、泉鏡花など。新劇の世界では島村抱月と松井須磨子の芸術座のあった地としても知られています。

こうした文化人が多く住んだ神楽坂は、商業の分野でも数多くの名店を残しています。三代目、四代目がのれんを継いでいる老舗が今日も営業しています。

さらに神楽坂は、外国の方にとっても住みやすいまちとして、戦後からフランス人が多く移り住み、昔ながらの面影を残す路地に、フランス文化が独特の風情をつくり出しています。

ここ十数年は、神楽坂のこうした魅力が再発見されて、まちづくりのNPOやボランティアの若い人々も加わって、数多くの文化イベントが企画開催されています。東京の真ん中に位置し、特別なコミュニティを形成しつつある神楽坂は、いまや国内にとどまらず、海外からも大きな注目を集めています。

■報道関係の方のお問合せ先

神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2015事務局（古典空間内）担当：小野木、荻布、深澤
TEL：03-5478-8255/FAX：03-5478-8267/E-Mail：pr@kaguramachi.jp